

「所功の未刊論考デジタル集成」Ⅰ期分（①②③セット販売）

①古代ヤマト国家形成史

- ①自序 一田中卓博士に学んで六十年—
- 1 「神話から歴史へ」の道筋
- 2 日本神話の特色
- 3 『古事記』の崩年干支と『日本書紀』の紀年法
- 4 日本建国史の再検討
- 5 古代ヤマト国家の形成過程論
- 6 日本国家の成立過程と美濃
- 7 崇神天皇が天照大神を遷祀された史的意義
- 8 倭姫命と日本武尊の物語
- 9 古代女帝の適法性の検証
- 10 現代における神功皇后観
- 11 「伝承伊勢斎王」の再検討
- 12 葛城カモと山背カモの関係
- 13 大王（天皇）から賜わる氏姓の成立
- 14 「日本」国号の成立経緯
- 15 本居宣長翁の『漢委奴国王金印考』
- 16 上田秋成と藤貞幹の金印考
- 17 神功皇后紀「七枝刀」と国宝「七支刀」
- 18 後陽成天皇と慶長勅版『日本書紀』
- 19 大日本文庫『日本書紀』解説抄
- 20 解説『日本国家の成立と諸氏族』

②平安王朝の法制と政治

- ②自序 一菅原道真と三善清行から—
- 1 日本史のなかの官職と位階
- 2 『令義解』撰者伝
- 3 「弘仁格式」の成立
- 4 『延喜格』の編纂と三善清行
- 5 結階法の解説書と計算式
- 6 野村忠夫氏著『官人制論』（書評）
- 7 意見封進制度の成立
- 8 律令時代における意見封進制度の実態
- 9 律令制「太政大臣」の地位と実例
- 10 阿衡紛議と菅原道真
- 11 国衙“官長”の概念と実態
- 12 『法制史研究』の関係論著評（①～⑩）
- 13 平安“建都”への長い道のり
- 14 平安王朝政治の変遷（⑪⑫⑬⑭⑮）
- 15 平安時代にも各地で激発した大地震
- 16 『三代御記』の逸文に見る菅原道真
- 17 “正論”を貫いた菅原道真
- 18 “延喜の治”の再検討
- 19 “延喜の治”の推進力
- 20 平安後期における延喜時代観

③平安宮廷の文化と史料

- ③自序 一『三代御記』の逸文研究こそ—
- 1 日本の宮廷における唐風儀式の成立
- 2 平安文化人の国際性・素描
- 3 斎王群行発遣次第の成立
- 4 平安盛代における皇位継承儀礼
- 5 上代における神宮の式年遷宮
- 6 平安貴族の日常心得
- 7 王朝びとの住吉参詣
- 8 伝教大師号の成立事情
- 9 平安時代の菅家と江家
- 10 王朝時代の相撲節
- 11 王朝の進展（①～⑩）
- 12 『恒貞親王伝』撰者考
- 13 『円珍和尚伝』の素材と構成
- 14 『藤原保則伝』の基礎的考察
- 15 「歴代天皇の御記」・「宇多天皇御記」
- 16 「太后御記」「禁秘記抄」の逸文
- 17 「日記の部類記」・「日記と編纂物」
- 18 『西宮記』と「雑類略説」との関係
- 19 順徳天皇の御著作に学ぶ
- 20 後醍醐天皇の御著作に学ぶ
- 21 続類從未収本『三善氏系図』考